

照会先：健康局結核感染症課
 電話：03(5253)1111
 担当：前田（内線2373）
 佐藤（内線2933）

平成15年結核発生動向調査年報集計結果（概況）

- 本年報は、全国の都道府県・政令指定都市より保健所を通じて報告される結核患者等の状況（平成15年1月1日～12月31日）を取りまとめたものである。
- 平成15年においては、前年（平成14年）と比較して、
 - ・新規の結核登録患者数（32,828人→31,638人 Δ1,190人）
 - ・結核による死亡数（2,317人→2,336人 19人）
 と結核患者のうち高齢者の占める割合の上昇を反映して死亡数は横ばいであるものの、4年連続で結核の罹患状況の改善がみられた。このような傾向を定着させ、更に改善を促進する努力が求められている。
- このため、厚生労働省においては、結核対策の包括的見直しに着手するとともに、今年の結核予防週間（平成16年9月24日～30日）の標語を「結核の制圧、みんなの力で！」とし、引き続き関係者に結核対策の充実・強化を呼びかけていくこととしている。

平成15年年報のポイント

- 新登録患者数、罹患率は4年続けて減少しているが、鈍化している。（参考資料4、5、6参照）
 新登録患者数 31,638人
 罹患率（人口10万人対の新登録患者数） 24.8（対前年比1.0減）
- 20歳代の罹患率は全然減っていない。（参考資料6参照）
 20歳代の罹患率 16.5（対前年比増減なし）
- 患者が発病してから初診までの期間と、初診から登録までの期間は短縮する傾向にあるが、なお改善の余地があり、早期受診・早期診断に向けた取り組みが必要である。（参考資料10参照）
 発病～初診までの期間が2か月以上の割合 18.8%（対前年比0.5減）
 初診～登録までの期間が1か月以上の割合 26.0%（対前年比1.2減）
- 新登録患者における高齢者の割合は約4割を占め、増加傾向にある。（参考資料5参照）
 70歳以上の患者の占める割合は42.9%（対前年比1.4増）
- 国内の地域間格差はやや縮小したものの、依然大きい。（参考資料2、7参照）
 大阪市の罹患率（68.1）は、長野県（11.9）の5.7倍
 （対前年比0.3減）
 →前年より罹患率が下がった県は、宮崎県（Δ9.7）、大分県（Δ5.0）、富山県（Δ4.6）の順で、逆に罹患率が上がった県は、青森県（2.7）、沖縄県（2.4）、長崎県（1.3）の順
- 世界的に見て、日本は依然として結核中進国である。（参考資料1参照）
 日本の罹患率（24.8）は、
 スウェーデン（4.2）の5.9倍。
 オーストラリア、米国（5.2）の4.8倍。

注1) 詳細については「結核の統計2004」として公表するので参照されたい。

注2) (財)結核予防会結核研究所のホームページにも関連情報を掲載している。

アドレス：<http://www.jata.or.jp>

(1) 新登録患者数、罹患率 (参考資料 4 参照)

- ・平成15年中に新たに結核患者として登録された者の数は31,638人で、前年より1,190人減少している。
- ・罹患率は24.8であり、前年の25.8より1.0ポイント減少しており、減少傾向が続いている。
- ・菌喀痰塗抹陽性肺結核患者数は11,857人で、前年より76人の減少である。菌喀痰塗抹陽性肺結核患者が新登録結核患者数に占める割合は37.5%で前年より1.1ポイント高くなっており、増加傾向が続いている。

区 分	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年
新登録結核患者数	39,384人	35,489人	32,828人	31,638人
罹患率(人口10万対)	31.0	27.9	25.8	24.8
菌喀痰塗抹陽性肺結核患者数	13,220人	12,656人	11,933人	11,857人
新登録結核患者数に占める割合	33.6%	35.7%	36.4%	37.5%

- ・都道府県別に罹患率をみると、大阪府、東京都、兵庫県の順に高く、長野県、山梨県、山形県の順に低い。罹患率の一番高い大阪府は、罹患率の一番低い長野県の3.7倍、大阪府の中でも大阪市は長野県の5.7倍であり、地域格差は依然大きい(参考資料 2、7 参照)。

(2) 結核登録者数、有病率 (参考資料 8 参照)

平成15年末現在の結核登録者数は77,211人であり、前年より5,763人減少している。うち、活動性全結核患者数は29,717人であり、前年より2,679人減少している。

有病率は23.3であり、前年の25.4より2.1ポイント減少しており、減少傾向が続いている。

区 分	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年
結核登録患者数	99,481人	91,395人	82,974人	77,211人
活動性全結核患者数	41,971人	36,288人	32,396人	29,717人
有病率(人口10万対)	33.1	28.5	25.4	23.3

(3) 死亡者数、死亡率、死亡順位 (参考資料 3、9)

平成15年中の結核による死亡者数は2,336人で、前年に比べ19人増加、死亡率は前年より0.1増加し1.9となっている。死因順位は、前年と同様25位である。

結核対策に対する厚生労働省の対応について

平成11年7月	結核緊急事態宣言 ポスター、リーフレット等の作成・配布
10月	積極的疫学調査チームを編成 「結核院内（施設内）感染予防の手引き」の策定・周知
11月	結核対策特別促進事業に 「大都市における結核の治療率向上事業」 「高齢者に対するINHの投与事業」を追加 結核患者収容モデル事業の対象に精神病床を追加 結核医療の基準を一部改正
平成12年3月	「保健所における結核対策強化の手引き」を取りまとめ
4月	結核緊急対策検討班の設置
7月	検討班報告書「重点的に実施すべき結核対策について」
9月	結核予防マニュアルの作成・配布（結核研究所） CD-ROM「結核の診断と治療」作成・配布（結核研究所） 第1回全国DOTS推進連絡会議
10月	結核対策特別促進事業の 「高齢者に対するINHの投与事業」を 「高齢者等に対する結核予防総合事業」に改正
平成13年3月	「結核緊急実態調査報告書」公表（調査：平成12年9～12月）
7月	厚生科学審議会感染症分科会結核部会において結核対策見直しの検討を開始
平成14年3月	厚生科学審議会感染症分科会結核部会「結核対策の包括的見直しに関する提言」を取りまとめ
6月	結核部会・感染症部会の共同調査審議に係る合同委員会が報告書を取りまとめ
7月	厚生科学審議会感染症分科会「結核対策の包括的見直しについて（意見）」を取りまとめ
平成15年2月	「日本版21世紀型DOTS戦略推進体系図」に基づくDOTSの推進及び接触者検診の強化を周知
平成15年4月	小学校1年及び中学校1年時のツベルクリン反応検査及びBCG再接種を中止
平成16年6月	結核予防法の一部を改正する法律案が第159回国会にて可決・成立

（参考1）「日本版21世紀型DOTS戦略推進体系図」のポイント

- DOT S戦略を大都市に限らず全国的に地域の実情に応じて弾力的に運用を図る。
- 入院中は院内DOT Sを実施する。
- 外来治療中は地域DOT Sを実施する。地域や患者の背景・条件に応じて「外来DOT S」「訪問DOT S」「連絡確認DOT S」のいずれかを選択する。
- 「DOT Sカンファレンス」において個別患者支援計画作成及び適宜見直し、「コホート検討会」において治療成績評価と地域DOT S実施方法の評価・見直しを行う。

（参考2）小学校及び中学校におけるBCG「再接種」の中止に替わる小児結核対策のポイント

- 乳幼児（4歳未満）に対するBCG「初回接種」は、特に乳幼児期の重症結核症の予防に効果的であるので、早期に確実に実施する。
- 小学校1年及び「中学校1年時のツベルクリン反応検査及びBCG再接種を中止し（結核予防法）、定期健康診断の中で問診票を利用した結核に関する健診を行い、患者・感染者の早期発見につとめる（学校保健法）。

年次別結核の統計（結核発生動向調査年報集計結果）

1. 諸外国と日本の罹患率

国名	罹患率	年次
スウェーデン	4.2	2002年
オーストラリア	5.2	2002
米国	5.2	2002
イタリア	6.8	2002
オランダ	8.4	2002
フランス	9.5	2002
英国	11.7	2002
デンマーク	7.5	2002
ドイツ	8.4	2002
日本	24.8	2003

（諸外国のデータは、Global Tuberculosis Control WHO Report 2004 より）

2-1. 罹患率の都道府県別おもな順位

	県名	罹患率
罹患率の低い5県	長野県	11.9
	山梨県	12.3
	山形県	14.6
	秋田県	15.4
	宮城県	16.2
罹患率の高い5県	大阪府	44.0
	東京都	32.7
	兵庫県	31.4
	長崎県	29.9
	京都府	29.9

2-2. 罹患率（前年比）の都道府県別おもな順位

	府県名	罹患率（前年比）
前年比で罹患率の低い5県	宮崎県	△9.7
	大分県	△5.0
	富山県	△4.6
	鳥取県	△4.3
	広島県	△4.2
前年比で罹患率の高い6県	青森県	2.7
	沖縄県	2.4
	長崎県	1.3
	静岡県	1.2
	茨城県	1.2
	石川県	1.2

3. 結核の死亡数及び死亡率の年次推移

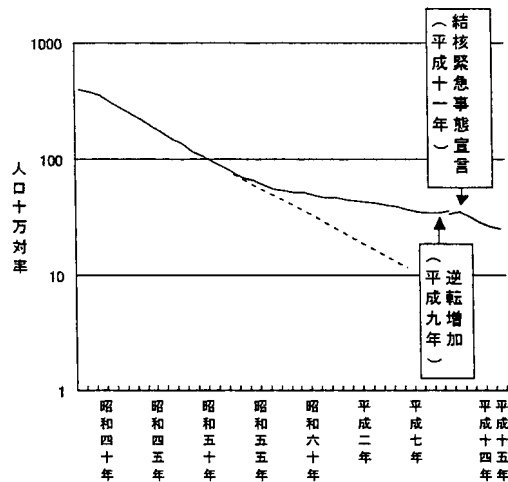
年次	死亡順位	死亡数	死亡率
昭和25年	1位	121,769人	146.4
" 30年	5位	46,735	52.3
" 35年	7位	31,959	34.2
" 45年	8位	15,899	15.4
" 50年	10位	10,567	9.5
" 55年	13位	6,439	5.5
" 60年	16位	4,692	3.9
平成元年	18位	3,527	2.9
" 2年	17位	3,664	3.0
" 3年	20位	3,325	2.7
" 4年	21位	3,347	2.7
" 5年	21位	3,249	2.6
" 6年	23位	3,094	2.5
" 7年	23位	3,178	2.6
" 8年	22位	2,858	2.3
" 9年	22位	2,742	2.2
" 10年	22位	2,795	2.2
" 11年	21位	2,935	2.3
" 12年	24位	2,656	2.1
" 13年	25位	2,491	2.0
" 14年	25位	2,317	1.8
" 15年	25位	2,336	1.9

(注) 死亡率は人口10万対 平成15年は概数

4. 新登録結核患者数及び罹患率の年次推移

区分	全 結 核		全 結 核	
	実数/前年比	罹患率(人口10万対) /前年比	実数/前年比	罹患率(人口10万対) /前年比
平成4年			48,956	39.3
平成5年			47,437 } Δ1,519	38.0 } Δ1.3
平成6年			44,590 } Δ2,847	35.7 } Δ2.3
平成7年			43,078 } Δ1,512	34.3 } Δ1.4
平成8年			42,472 } Δ 606	33.7 } Δ0.6
平成9年			42,715 } 243	33.9 } 0.2
平成10年	41,033	32.4	44,016 } 1,301	34.8 } 0.9
平成11年	43,818 } 2,785	34.6 } 2.2		
平成12年	39,384 } Δ4,434	31.0 } Δ3.6		
平成13年	35,489 } Δ3,895	27.9 } Δ3.1		
平成14年	32,828 } Δ2,661	25.8 } Δ2.1		
平成15年	31,638 } Δ1,190	24.8 } Δ1.0		

結核罹患率の推移(全結核)



区分	菌陰性肺結核(再掲)		菌陰性患者の割合 (%/全結核)	菌陽性肺結核(再掲)		菌陽性患者の割合 (%/全結核)
	実数/前年比	罹患率 (人口10万対) /前年比		実数/前年比	罹患率 (人口10万対) /前年比	
平成4年				15,540	12.5	31.7
平成5年				15,210 Δ 330	12.2 Δ 0.3	32.1
平成6年				14,777 Δ 433	11.8 Δ 0.4	33.1
平成7年				15,103 326	12.0 0.2	35.1
平成8年				15,035 Δ 68	11.9 Δ 0.1	35.4
平成9年				15,967 932	12.7 0.8	37.4
平成10年	13,405	10.6	32.7	16,294 327	12.9 0.2	37.0
平成11年	14,482 1,077	11.4 0.8	33.1			
平成12年	13,220 Δ 1,262	10.4 Δ 1.0	33.6			
平成13年	12,656 Δ 564	9.9 Δ 0.5	35.7			
平成14年	11,933 Δ 723	9.4 Δ 0.5	36.4			
平成15年	11,857 Δ 76	9.3 Δ 0.1	37.5			

5-1. 年次別・年齢階級別新登録患者数

(())内は構成比

区分	平成10年	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年
総数	41,033(100.0)	43,818(100.0)	39,384(100.0)	35,489(100.0)	32,828(100.0)	31,638(100.0)
0~4歳	119(0.3)	134(0.3)	103(0.3)	75(0.2)	80(0.2)	72(0.2)
5~9歳	67(0.2)	50(0.1)	43(0.1)	48(0.1)	34(0.1)	24(0.1)
10~14歳	88(0.2)	96(0.2)	74(0.2)	72(0.2)	41(0.1)	31(0.1)
15~19歳	505(1.2)	536(1.2)	429(1.1)	421(1.2)	335(1.0)	306(1.0)
20~29歳	3,928(9.6)	4,004(9.1)	3,574(9.1)	3,157(8.9)	2,883(8.8)	2,798(8.8)
30~39歳	3,165(7.7)	3,420(7.8)	3,278(8.3)	3,041(8.6)	2,843(8.7)	2,803(8.9)
40~49歳	4,272(10.4)	4,217(9.6)	3,624(9.2)	3,012(8.5)	2,683(8.2)	2,457(7.8)
50~59歳	6,318(15.4)	6,674(15.2)	6,051(15.4)	5,383(15.2)	4,767(14.5)	4,428(14.0)
60~69歳	8,205(20.0)	8,116(18.5)	6,953(17.7)	6,218(17.5)	5,540(16.9)	5,133(16.2)
70~79歳	8,641(21.1)	9,877(22.5)	8,845(22.5)	7,901(22.3)	7,630(23.2)	7,293(23.1)
80歳以上	5,725(14.0)	6,694(15.3)	6,410(16.3)	6,161(17.4)	5,992(18.3)	6,293(19.9)

5-2. 年次別・年齢階級別新登録患者数（菌喀痰塗抹陽性肺結核患者数、再掲）

（ ）内は構成比

区 分	平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年	平成 13 年	平成 14 年	平成 15 年
総 数	13,405(100.0)	14,482(100.0)	13,220(100.0)	12,656(100.0)	11,933(100.0)	11,857(100.0)
0～4歳	1(0.0)	4(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	1(0.0)	1(0.0)
5～9歳	3(0.0)	0(0.0)	0(0.0)	1(0.0)	0(0.0)	0(0.0)
10～14歳	5(0.0)	9(0.1)	7(0.1)	7(0.1)	4(0.0)	2(0.0)
15～19歳	121(0.9)	107(0.7)	96(0.7)	96(0.8)	83(0.7)	66(0.6)
20～29歳	1,021(7.6)	1,027(7.1)	941(7.1)	852(6.7)	805(6.7)	826(7.0)
30～39歳	897(6.7)	995(6.9)	939(7.1)	935(7.4)	904(7.6)	898(7.6)
40～49歳	1,562(11.7)	1,467(10.1)	1,340(10.1)	1,129(8.9)	1,021(8.6)	929(7.8)
50～59歳	2,253(16.8)	2,352(16.2)	2,193(16.6)	2,057(16.3)	1,835(15.4)	1,838(15.5)
60～69歳	2,611(19.5)	2,655(18.3)	2,283(17.3)	2,197(17.4)	2,015(16.9)	1,936(16.3)
70～79歳	2,891(21.6)	3,404(23.5)	3,024(22.9)	2,918(23.1)	2,765(23.2)	2,718(22.9)
80歳以上	2,040(15.2)	2,462(17.0)	2,397(18.1)	2,464(19.5)	2,500(21.0)	2,643(22.3)

6-1. 年次別・年齢階級別結核罹患率

(人口10万対)

区 分	平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年	平成 13 年	平成 14 年	平成 15 年
総 数	32.4	34.6	31.0	27.9	25.8	24.8
0～4歳	2.0	2.3	1.8	1.3	1.4	1.2
5～9歳	1.1	0.8	0.7	0.8	0.6	0.4
10～14歳	1.3	1.4	1.1	1.1	0.7	0.5
15～19歳	6.5	7.0	5.7	5.7	4.7	4.4
20～29歳	20.7	21.3	20.1	17.6	16.5	16.5
30～39歳	19.4	20.6	19.6	17.5	16.0	15.4
40～49歳	23.5	24.3	21.6	18.5	16.8	15.6
50～59歳	35.3	35.6	31.3	27.8	24.7	23.1
60～69歳	56.3	55.7	46.1	40.9	35.8	32.7
70～79歳	93.9	102.2	87.2	75.3	70.1	64.8
80歳以上	128.8	146.4	130.1	120.8	111.6	111.4

6-2. 年次別・年齢階級別結核罹患率（菌喀痰塗抹陽性肺結核患者、再掲）

(人口10万対)

区 分	平成 10 年	平成 11 年	平成 12 年	平成 13 年	平成 14 年	平成 15 年
総 数	10.6	11.4	10.4	9.9	9.4	9.3
0～4歳	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
5～9歳	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10～14歳	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0
15～19歳	1.5	1.4	1.3	1.3	1.2	0.9
20～29歳	5.4	5.5	5.3	4.8	4.6	4.9
30～39歳	5.5	6.0	5.6	5.4	5.1	4.9
40～49歳	8.6	8.5	8.0	6.9	6.4	5.9
50～59歳	12.6	12.5	11.3	10.6	9.5	9.6
60～69歳	17.9	18.2	15.1	14.5	13.0	12.3
70～79歳	31.4	35.2	29.8	27.8	25.4	24.1
80歳以上	45.9	53.8	48.7	48.3	46.6	46.8

7-1. 新登録結核患者数 都道府県別・年次推移

都道府県名	新登録結核患者数(人)				備考	(再掲) 菌略痰塗抹陽性肺結核患者数(人)			
	12年	13年	14年	15年		12年	13年	14年	15年
北海道	1,233	1,137	1,052	958		379	368	333	339
青森	484	376	310	348	↑	140	121	99	101
岩手	302	255	250	239		78	68	84	71
宮城	551	427	387	385	○5	128	134	131	144
秋田	247	242	206	180	○4	73	80	66	55
山形	199	174	185	179	○3	67	63	57	67
福島	479	383	365	374	↑	125	121	128	137
茨城	746	641	592	629	↑	272	214	229	226
栃木	442	447	375	360		153	151	126	137
群馬	438	385	344	350	↑	138	138	116	145
埼玉	1,779	1,624	1,528	1,520		699	656	606	624
千葉	1,472	1,411	1,391	1,399	↑	548	525	523	545
東京都	4,541	4,116	3,926	4,029	↑×2	1,755	1,564	1,585	1,635
神奈川	2,429	2,256	1,934	1,961	↑	871	843	754	778
新潟	535	524	512	462		153	194	170	132
富山	323	272	264	212		102	68	52	58
石川	313	267	226	239	↑	86	82	75	91
福井	219	180	162	158		69	52	53	45
山梨	167	150	136	109	○2	66	60	55	42
長野	287	302	277	264	○1	105	105	90	92
岐阜	716	634	637	566		214	207	180	194
静岡	896	871	808	852	↑	354	327	319	324
愛知	2,305	2,195	2,017	1,944		802	767	772	763
三重	525	465	473	406		193	152	182	140
滋賀	326	312	301	274		107	133	120	122
京都	806	758	762	789	↑×5	263	246	263	264
大阪	5,412	4,575	4,156	3,880	×1	1,685	1,716	1,599	1,488
兵庫	2,331	2,068	1,868	1,756	×3	720	726	635	643
奈良	489	460	377	379	↑	168	138	108	123
和歌山	445	326	318	280		132	122	122	103
鳥取	142	134	144	117		51	42	49	49
島根	163	171	157	150		43	58	41	34
岡山	544	488	441	373		162	142	143	126
広島	738	664	628	507		232	264	234	190
山口	497	390	401	367		171	146	167	157
徳島	313	276	237	205		94	97	69	72
香川	350	278	271	256		93	76	87	95
愛媛	399	329	341	283		143	111	123	102
高知	299	251	219	193		80	78	79	55
福岡	1,613	1,553	1,415	1,398		544	521	495	521
佐賀	197	192	211	196		58	54	68	57
長崎	510	497	431	449	↑×4	154	174	148	161
熊本	480	438	395	397	↑	183	165	135	151
大分	445	368	343	281		155	144	142	116
宮崎	338	298	335	221		118	121	106	85
鹿児島	567	549	426	435	↑	165	174	114	131
沖縄	352	380	294	329	↑	129	148	101	127
指定都市 (再掲)									
札幌	360	349	344	303		116	142	112	125
仙台	228	189	164	134		58	60	53	51
さいたま	—	—	—	267		—	—	—	108
千葉	247	235	239	231		77	72	85	78
横浜	1,098	985	875	928	↑	386	355	359	372
川崎	466	463	398	340		160	171	128	122
名古屋	968	908	856	812		387	373	365	350
京都	474	457	467	494	↑	167	162	166	166
大阪	2,468	2,155	1,949	1,789		802	821	784	694
神戸	704	649	562	544		209	213	178	189
広島	283	221	239	163		95	99	102	54
北九州	372	332	322	282		134	121	113	115
福岡	401	418	324	320		138	138	115	116
東京都特別区	—	3,241	3,032	3,129	↑	—	1,253	1,245	1,268
全 国	39,384	35,489	32,828	31,638		13,220	12,656	11,933	11,857

(注)備考欄において「↑」は15年の新登録数が14年を上回ったもの、「○1」は罹患率下位1位を、「×1」は罹患率上位1位を表す。

7-2. 結核罹患率 都道府県別・年次推移

都道府県名	罹患率 (人口10万対)				備考	(再掲) 菌陽痰塗抹陽性肺結核罹患率 (人口10万対)			
	12年	13年	14年	15年		12年	13年	14年	15年
北海道	21.7	20.0	18.6	16.9		6.7	6.5	5.9	6.0
青森	32.8	25.5	21.1	23.8	↑	9.5	8.2	6.7	6.9
岩手	21.3	18.0	17.8	17.1		5.5	4.8	6.0	5.1
宮城	23.3	18.0	16.3	16.2	○5	5.4	5.7	5.5	6.1
秋田	20.8	20.4	17.5	15.4	○4	6.1	6.8	5.6	4.7
山形	16.0	14.0	15.0	14.6	○3	5.4	5.1	4.6	5.4
福島	22.5	18.0	17.2	17.7	↑	5.9	5.7	6.0	6.5
茨城	25.0	21.4	19.8	21.0	↑	9.1	7.2	7.7	7.6
栃木	22.0	22.2	18.7	17.9		7.6	7.5	6.3	6.8
群馬	21.6	19.0	16.9	17.2	↑	6.8	6.8	5.7	7.1
埼玉	25.6	23.3	21.8	21.6		10.1	9.4	8.7	8.9
千葉	24.8	23.6	23.2	23.2		9.2	8.8	8.7	9.0
東京都	37.7	33.9	32.1	32.7	↑×2	14.6	12.9	13.0	13.3
神奈川県	28.6	26.3	22.4	22.6	↑	10.3	9.8	8.7	9.0
新潟	21.6	21.2	20.8	18.8		6.2	7.8	6.9	5.4
富山	28.8	24.3	23.6	19.0		9.1	6.1	4.6	5.2
石川	26.5	22.6	19.1	20.3	↑	7.3	6.9	6.4	7.7
福井	26.4	21.7	19.6	19.1		8.3	6.3	6.4	5.4
山梨	18.8	16.9	15.3	12.3	○2	7.4	6.7	6.2	4.7
長野	13.0	13.6	12.5	11.9	○1	4.7	4.7	4.1	4.2
岐阜	34.0	30.0	30.2	26.8		10.2	9.8	8.5	9.2
静岡県	23.8	23.0	21.3	22.5	↑	9.4	8.6	8.4	8.5
愛知県	32.7	31.0	28.3	27.2		11.4	10.8	10.8	10.7
三重	28.3	25.0	25.4	21.8		10.4	8.2	9.8	7.5
滋賀	24.3	23.1	22.1	20.1		8.0	9.8	8.8	8.9
京都	30.5	28.6	28.8	29.9	↑×5	9.9	9.3	10.0	10.0
大阪府	61.5	51.9	47.1	44.0	×1	19.1	19.5	18.1	16.9
兵庫県	42.0	37.1	33.5	31.4	×3	13.0	13.0	11.4	11.5
奈良	33.9	31.9	26.2	26.4	↑	11.6	9.6	7.5	8.6
和歌山	41.6	30.6	30.0	26.5		12.3	11.4	11.5	9.8
鳥取	23.2	21.9	23.5	19.2		8.3	6.8	8.0	8.0
島根	21.4	22.5	20.7	19.9		5.6	7.6	5.4	4.5
岡山	27.9	25.0	22.6	19.1		8.3	7.3	7.3	6.5
広島	25.6	23.1	21.8	17.6		8.1	9.2	8.1	6.6
山口	32.5	25.6	26.4	24.3		11.2	9.6	11.0	10.4
徳島	38.0	33.6	28.9	25.1		11.4	11.8	8.4	8.8
香川県	34.2	27.2	26.6	25.1		9.1	7.4	8.5	9.3
愛媛	26.7	22.1	22.9	19.1		9.6	7.4	8.3	6.9
高知県	36.7	30.9	27.0	23.9		9.8	9.6	9.7	6.8
福岡	32.2	30.9	28.1	27.7		10.8	10.4	9.8	10.3
佐賀	22.5	21.9	24.1	22.5		6.6	6.2	7.8	6.5
長崎	33.6	32.8	28.6	29.9	↑×4	10.2	11.5	9.8	10.7
熊本	25.8	23.5	21.3	21.4	↑	9.8	8.9	7.3	8.1
大分	36.4	30.1	28.1	23.1		12.7	11.8	11.6	9.5
宮崎	28.9	25.5	28.7	19.0		10.1	10.4	9.1	7.3
鹿児島	31.7	30.8	23.9	24.5	↑	9.2	9.8	6.4	7.4
沖縄	26.7	28.6	22.0	24.4	↑	9.8	11.1	7.5	9.4
指定都市 (再掲)									
札幌	19.8	19.0	18.6	16.3		6.4	7.7	6.1	6.7
仙台	22.6	18.6	16.1	13.1		5.8	5.9	5.2	5.0
さいたま	—	—	—	25.2		—	—	—	10.2
千葉	27.8	26.2	26.4	25.3		8.7	8.0	9.4	8.5
横浜	32.0	28.5	25.0	26.3	↑	11.3	10.3	10.3	10.5
川崎	37.3	36.6	31.1	26.3		12.8	13.5	10.0	9.4
名古屋	44.6	41.7	39.2	37.0		17.8	17.1	16.7	16.0
東京都	32.3	31.1	31.8	33.7	↑	11.4	11.0	11.3	11.3
大阪府	95.0	82.6	74.4	68.1		30.9	31.5	29.9	26.4
神戸	47.1	43.2	37.2	35.9		14.0	14.2	11.8	12.5
広島	25.1	19.6	21.1	14.3		8.4	8.8	9.0	4.7
北九州	36.8	32.9	32.0	28.1		13.2	12.0	11.2	11.5
福岡	29.9	30.9	23.7	23.2		10.3	10.2	8.4	8.4
東京都特別区	—	39.5	36.6	37.5	↑	—	15.3	15.0	15.2
全 国	31.0	27.9	25.8	24.8		10.4	9.9	9.4	9.3

(注) 備考欄において「↑」は15年の罹患率が14年を上回ったもの、「○1」は罹患率下位1位を、「×1」は罹患率上位1位を表す。

8. 結核登録者数及び有病率の年次推移

区 分	総数／前年比		活 動 性		全 結 核	
			患者数／前年比		有病率(人口10万対)/前年比	
平成4年	202,193		81,116		65.2	
平成5年	191,584	△10,609	76,675	△4,441	61.5	△3.7
平成6年	181,470	△10,114	70,781	△5,894	56.6	△4.9
平成7年	168,581	△12,889	65,167	△5,614	51.9	△4.7
平成8年	132,958	△35,623	59,760	△5,407	47.5	△4.4
平成9年	121,762	△11,196	55,409	△4,351	43.9	△3.6
平成10年	107,058		49,205		38.9	
平成11年	104,813	△2,245	48,888	△317	38.6	△0.3
平成12年	99,481	△5,332	41,971	△6,917	33.1	△5.5
平成13年	91,395	△8,086	36,288	△5,683	28.5	△4.6
平成14年	82,974	△8,421	32,396	△3,892	25.4	△3.1
平成15年	77,211	△5,763	29,717	△2,679	23.3	△2.1

平成10年以降は新分類

9. 結核死亡数及び死亡率の推移（人口動態統計）

区 分	死亡数／前年比		死亡率（人口10万対） /前年比	
平成4年	3,347		2.7	
平成5年	3,249	△98	2.6	△0.1
平成6年	3,094	△155	2.5	△0.1
平成7年	3,178	84	2.6	0.1
平成8年	2,858	△320	2.3	△0.3
平成9年	2,742	△116	2.2	△0.1
平成10年	2,795	53	2.2	0.0
平成11年	2,935	140	2.3	0.1
平成12年	2,656	△279	2.1	△0.2
平成13年	2,491	△165	2.0	△0.1
平成14年	2,317	△174	1.8	△0.2
平成15年	2,336	19	1.9	0.1

10-1. 発病から初診までの期間が2か月以上の割合

	発病から初診までの期間が 2か月以上の割合（%）
平成11年	19.5
平成12年	19.6
平成13年	19.2
平成14年	19.3
平成15年	18.8

10-2. 初診から登録までの期間が1か月以上の割合

	初診から登録までの期間が 1か月以上の割合（%）
平成11年	30.5
平成12年	28.2
平成13年	26.8
平成14年	27.2
平成15年	26.0

結核予防法施行令の一部を改正する政令案の概要

第1 定期健康診断の見直し

患者発見率及び集団感染の防止という観点から健診の必要性・有効性を再評価し定期健康診断の対象者及び定期を見直すものである。

1 定期健康診断を行う施設（第1条関係）

結核予防法（以下「法」という。）第4条第1項の規定によりその長が収容者に対し定期健康診断を行わなければならない施設から、少年院、婦人補導院を削除する。

※対象施設：監獄、社会福祉施設（生活保護施設、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、軽費老人ホーム、身体障害者更生施設、身体障害者療護施設、身体障害者福祉ホーム、身体障害者授産施設、知的障害者更生施設、知的障害者授産施設、知的障害者福祉ホーム、知的障害者通勤寮、婦人保護施設）

2 健康診断の対象者、定期及び回数

(1) 法第4条第1項の規定により事業者等が行う健康診断の対象者、定期及び回数（第2条第1項及び第3項関係）

①事業者が行う健康診断

学校（幼稚園を除く。）、病院、診療所、助産所、介護老人保健施設又は社会福祉施設において業務に従事する者 毎年度において1回

② 学校長が行う健康診断

大学、高等学校、高等専門学校、専修学校又は各種学校（修業年限1年未満のものを除く。）の学生又は生徒 入学年度において1回

③ 施設長が行う健康診断

・監獄に収容されている者 20歳以降の毎年度において1回

・社会福祉施設に収容されている者 65歳以降の毎年度において1回

(2) 法第4条第2項の規定により市町村が行う健康診断の対象者、定期及び回数（第2条第2項及び第3項関係）

① (1) の健康診断の対象者以外の者（市町村が定期的健康診断の必要がないと認める者及び②に掲げる者を除く。） 65歳以降の毎年度において1回

②市町村が区域内における結核の発生の状況、定期的健康診断による結核患者の発見率その他の事情を勘案して、特に定期的健康診断の必要があると認める者市町村が定める定期においてその定める回数

第2 定期予防接種の定期的見直し（第2条の2関係）

市町村の実施する定期予防接種の定期を、乳幼児期の重症結核等を予防するという観点から、接種時期を、現行の4歳から、生後6月（地理的条件等の特別の事情によりやむを得ない場合においては、1歳）に達するまで、に改める。

第3 施行期日等

1 施行期日（附則第1条関係）

結核予防法の一部を改正する法律の施行の日（平成17年4月1日）とする。

2 地方自治法施行令の一部改正（附則第2条関係）

地方自治法施行令について所要の規定の整理を行う。